

年 組 名前：



# 部活の地域指導者育成

## 山中湖村と日体大 講習プログラム提供



久一美平真  
元諒つ航優  
竹川林な  
小鈴木森望  
望月

山中湖村は日本体育大と連携し、中学校部活動の地域移行を担う指導者を対象に、動画教材を活用した講習プログラムを提供した。指導者としての心得や指導時の注意点を学んでもらい、個々の資質を高めてもらうことが狙い。主に村内在住のラグビーやヨットなどの競技経験者15人が受講し、これまでに数人が修了した。

県教委と村教委が昨年1月、同大に指導者育成の協力を打診したことで実現。村教委によると、村と同大がスポーツや健康づくりなどの分野で相互の振興を図る包括連携協定を結んでいることや、同大の今村裕常務理事が市川三郷町出身だったことも実現を後押ししたという。

講習プログラムでは、同大が設立したスポーツに関する教育プログラムを提供する「NITTAIC LUB」の動画教材を活用。スポーツ指導に必要な知識や留意点を学ぶ内容という。3月16日に村内で講習の開始式を行い、受講者が学習を始めた。

受講者は動画を視聴し、動画の内容を問うテストをオンラインで受験。全てのテストに合格した受講者には修了証が発行される。合格した受講者は2026年度から順次、地域の指導者として村内の中学生の指導に当たる。既に数人に修了証が発行されたという。

長年ラグビーの指導に携わってきた参加者の井出徹さん(42)は「講座を受けて新たな学びがあった。指導を続ける以上、常に知識をアップデートしていく必要があると感じた」と話した。

（森航平）

(2026年4月4日付 山梨日日新聞15面)

問1 山中湖村は日本体育大と連携し、だれを対象とした講習を実施していますか。

.....

問2 この講習は、なにを目的として始まったのですか。

.....

問3 受講者は、どのようなテストを受験し合格することで、修了証が発行されますか。

.....